

第30回気象サイエンスカフェin名古屋

熱をためこむ海、変わる空

海洋熱波・黒潮大蛇行から考える 温暖化時代の異常気象

近年、日本周辺では記録的な高温、集中豪雨など、私たちの暮らしに直結する異常気象への関心が高まっています。これらの現象を考えるうえで重要なのが、地球の熱を多く蓄えている「海」の変化です。本講演では、海水温の上昇や海洋熱波とは何か、それらが大気や気象にどのような影響を及ぼしうるのかを一般の方にも分かりやすく紹介します。さらに、日本近海の代表的な海流である黒潮と、その大きな流路変動である黒潮大蛇行にも触れながら、温暖化時代における海と空のつながりについて考えます。猛暑、台風、豪雨といった身近な気象現象を、海洋科学の視点から見直すことで、いま日本の周りの海で何が起きているのか、そして私たちの暮らしや将来の気候とどのようにかかわっているのかをお話します。



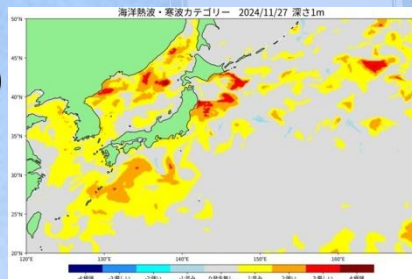
スピーカー

国立研究開発法人 海洋研究開発機構(JAMSTEC)

情報地球科学研究部門アプリケーションラボ

主任研究員

美山 透



経歴：

海の変化と天気・気候との関係を研究している海洋科学者です。黒潮や親潮、日本周辺の海水温の変化、海と大気のつながりなどを、観測データやコンピューターシミュレーションを使って調べています。JAMSTECの情報発信サイト「黒潮親潮ウォッチ」では、黒潮・親潮や日本周辺の海の様子について、解説記事を執筆しています。また、NHKスペシャル「黒潮」などのテレビ番組も出演しています。

日時 令和8年11月8日（日）15時～16時30分

場所 セブンスプラザ

名古屋市中区栄三丁目18番1号ティアパーク内デザインセンタービル7階

エスカレーターをご利用ください。（エレベータ工事のため）

名古屋市営地下鉄 東山線名城線「栄」下車 南へ徒歩7分

名古屋市営地下鉄 名城線「矢場町」下車 5,6番出口より

定員 40名（先着順）

西へ徒歩5分

参加費 無料 ※ドリンクの提供はありませんが持ち込みはOKです。

申込方法 メールにて、[tokaishibu-contact\[at\]camj.jp](mailto:tokaishibu-contact[at]camj.jp)（[at]は@に置き換えて）日本気象予報士会東海支部 岩田まで。

件名は「気象サイエンスカフェ参加希望」としてください。

本文に住所（都道府県のみ）氏名、所属（気象予報士会会員、大学生、会社員等）

メールアドレス記載の上個人ごとにお申し込みください。

申込時に記載された個人情報はサイエンスカフェ関係の連絡以外には使用しません。

Zoomなどオンラインの参加募集は行っておりません。

主催 （公社）日本気象学会中部支部、（一社）日本気象予報士会東海支部

